

小須戸地区公民館



第800号 (R3.8) ~現在



第604号 (H17.4) ~第799号 (R3.7)



第365号 (S60.5) ~第603号 (H17.3)



第220号 (S48.4) ~第364号 (S60.4)



第81号 (S33.5) ~第219号 (S48.3)



第1号 (S24.10) ~第80号 (S33.3)

公民館報発行 800号記念事業 公民館報展

公民館事業紹介



発行/編集 小須戸地区公民館 〒956-0101 新潟市秋葉区小須戸120番地5 TEL (0250) 25-5715 FAX (0250) 38-5210 E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp

・ホームページ



・Facebookの情報も随時更新中



(上)歴代公民館報 題字の変遷

(左)昭和24年10月発行「公民館報 小すど」第1号

●昭和24年10月に第1号を発行し、令和3年8月に通算800号を発行しました。「公民館報展」の見どころは以下のとおりです。

【公民館報展の見どころ】

- 第1号から800号までの節目の館報の掲示 ●題字の変遷
- 400号から連載開始の「ちょこっと一言400人展」
- 年始や年度初めの節目の館報に掲載されていた「風間源一郎 写真展」
- 第1号から最新号までをファイリングした館報を閲覧できるアーカイブコーナー
- ご自分の生年月または掲載された館報の印刷サービスコーナー
- 昔の公民館事業復活リクエスト募集コーナー

◆ 会 期 令和4年2月18日(金) ~ 20日(日)  
 午前9時から午後5時 (但し最終日は午後3時まで)

◆ 会 場 小須戸まちづくりセンター 2階 研修室1・2  
 (新潟市秋葉区小須戸120番地1)

入場無料

◆ 問 合 せ 小須戸地区公民館 TEL 0250-25-5715

※新型コロナウイルス感染の拡大状況により、今後 中止・延期もあります  
 当日、風邪症状(37.5度以上の熱・せき)のある人は入場できません

小須戸今昔展 vol.8 「小須戸町役場」

(協力:小須戸コミュニティ協議会 小須戸アーカイブ'S)



①大正3年(1914年)

本町2住吉神社跡地に新築された時の記念写真。中央は、代理助役の高山藤三郎氏。



②平成2年(1990年)

新庁舎が完成。写真は平成2年町政施行100周年の記念写真。中央は第11代町長の轡田奈賀雄氏。



③令和2年(2020年)

小須戸町は新潟市と平成17年に合併。役場は支所を経て平成19年に秋葉区役所小須戸出張所となる。役場の建物は小須戸出張所の部分を残し取壊され、平成27年にまちづくりセンターが建設された。

「もったいない」

「もったいない」

Tさん(小須戸)

戦後の物資の少ないころに育ったので「もったいない」が身に染みついていて、今も残飯整理は私の役。そんな私にとって今の「食品ロス」は大きな課題。「お前は綺麗に食べるねー」って一緒に食事した外国の人が「もったいない」を言われたこともある位です。

食べきれなかったのや調理の際に出たくずの命をいただいているのですよ。」「いただきます」食事の前にかわり「いただきます」。

を合わせ、食後「ごちそうさま」

どうしても出てしまっただけで、その処分には多くのエネルギーを使い、多くの二酸化炭素を排出してしまいます。

循環です。黄色い袋に入れて出してしまえば簡単に目の前から消えますが、その処分には多くのエネルギーを使い、多くの二酸化炭素を排出してしまいます。

小須戸まちづくりセンターからのお知らせ

「新潟市廃てんぷら油回収事業」は、3月7日(月)限りで終了いたします。長い間、回収事業にご協力いただきありがとうございます。【今後の回収日程】1月17日(月)、2月7日(月)、3月7日(月)

# 第15回「秋葉区美術展」入賞作品介绍

今回で15回目となる「秋葉区美術展(区展)」が11月20日(土)から28日(日)まで新潟市新津美術館で開催されました。小須戸地区からは6名の入賞がありました。受賞者には11月28日(日)の表彰式で賞状等が贈られました。

### 奨励賞 洋画部門

「爽快」 小林紀夫さん(松ヶ丘)



#### 受賞者のコメント

描く事が好きで、楽しいから描く、それに尽きます。楽しい事が一つでもあるのは幸いです。混色と全体の調和がポイントでした。

### 奨励賞 写真部門

「それぞれの時間」 横山サチ子さん(新保)



#### 受賞者のコメント

加茂山公園でそれぞれの時間(とき)を撮りました。なかなか思うようにいかず何度も通って撮った人生初の組写真です。

### 最優秀賞 写真部門

「宵宮の集会」 風間ヤヨエさん(新保)



#### 受賞者のコメント

2年前、小諸のお宮での集会を撮りました。今はコロナウイルスで県外には出かけられませんが、コロナが完全終息し写真を撮りに行けるようになる事を願っております。

### 奨励賞 工芸部門

「古木のいきおい」 佐藤朝子さん(小須戸)



#### 受賞者のコメント

加茂冬鳥越スキー場の藤の古木。横に流れるその見事な根本を立ててみました。4~10月、大川前4の陶芸場で楽しんでいます。

### 奨励賞 版画部門

「アルストメリア」 小見久雄さん(小須戸)



#### 受賞者のコメント

いつも「省エネでいかにごまかすか」をテーマにやっており、今回は7色ですが1版でごまかしました。

### 奨励賞 写真部門

「轟音」 風間源一郎さん(小須戸)



#### 受賞者のコメント

題名のとおり「轟音」ということで、バックの滝の凄さをダイナミックな構図で撮りました。

### 小須戸地区図書室 新刊案内

#### 【一般書】

- 『大腸がんになった料理家のごはん帖』 重野 佐和子 / 著 (女子栄養大学出版部)
- 『スカーフ、ストール、マフラーの巻き方』 鈴木 香穂里 / 監修 (秀和システム)
- 『パッパーズ・ゴースト』 伊坂 幸太郎 / 著 (朝日新聞出版)
- 『民王 シベリアの陰謀』 池井戸 潤 / 著 (KADOKAWA)
- 『砂に埋もれる犬』 桐野 夏生 / 著 (朝日新聞出版)
- 『硝子の塔の殺人』 知念 実希人 / 著 (実業之日本社)
- 『疼くひと』 松井 久子 / 著 (中央公論新社)
- 『ぼく モグラ キツネ 馬』 チャーリー・マッケジー / 著、川村 元気 / 訳 (飛鳥新社)

#### 【児童書】

- 『6年1組黒魔女さんが通る!! 15 黒魔女さんと受験の神さま』 石崎 洋司 / 作、垂沙美 / 絵 (講談社)
- 『ぱくぱくはんぶん』 渡辺 鉄太 / ぶん、南 伸坊 / え (福音館書店)

### 秋葉区健康福祉課「健康ひとメモ」

#### ◆ヒートショックについて◆

・冬場に、暖かい所から寒い所に移動して急激に温度が変わると、血圧が大きく変動します。このような、急激な温度変化による血圧の大きな変動が原因で起こる健康被害(心筋梗塞や脳卒中など)を「ヒートショック」と言います。特に入浴中に多いと言われており、死亡事故にもつながります。

#### ○入浴時の注意は?

・普段過ごす場所と脱衣所、浴室の温度変化をなくすことです。入浴前に脱衣所をヒーターなどで十分に温めておきます。浴室は前もって湯船のフタを開けておいたり、暑いシャワーを浴室にまいたりするとよいです。

・入浴中は体内の水分が少なくなりますので、入浴前後にコップ1杯の水分補給をお勧めします。また、食後や飲酒後などは血圧が変化するので入浴は避けましょう。※入浴のほか、夜間の外出時や深夜のトイレなどでも起こります。冬場は防寒対策をしっかりとってください。

### 短歌

亡き夫と真剣勝負しテトリスは  
テレビの前で埃と眠る  
ひさびさに葉付大根手に持ちて  
手が冷たくてゆきゆき急ぐ  
ひらひらと枯葉舞い散る里山の  
祠の地蔵も落葉に埋もれ  
商店に景気呼ばんと飾られし  
イルミネーション侘しき世なり

高橋 久保 久保 久保  
橋 保 保 保  
キヨ ミ ネ 子

### 川柳

初夢や美味で迎える健康を  
カサカサと落ち葉踏み楽しそう  
長い冬越せば愉快な春がくる  
あどけない双子パンダに笑むカメラ  
「バカヤロー」一度言ったら愉快かも

奉保増能浄保会  
和科井登登科田  
崇志都とし崇二郎修

### 俳句

一人居の胸に轟く冬の雷  
木枯や夜更けにきこゆ踏切音  
返り花修す逆縁七回忌  
小春日や島ひとめぐり老いの旅  
引きすぎて大根に寄り切らる  
笛吹けど踊らぬ町の師走尽  
落葉焚きふる里遠くなりけり

本馬中長間吉風吉  
多場野澤野澤間澤間  
子綾太うえ文幸松  
子子浪子子子子子子

### 文芸欄

俳句・川柳・短歌募集 題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、締め切りは1月25日(火)となります。ご理解の程、よろしくお願いたします。

### 秋葉区自治協議会提案事業『秋葉区ひな・お宝巡り』 2/1(火)から開催します

小須戸コミ協は、秋葉区自治協議会の事業「秋葉区ひな・お宝巡り」に参加し、小須戸まちづくりセンターを会場として123個ものおりがみのつるし飾りを飾るなど、開催に向けて準備をしています。

これらのつるし飾りは、地域内の幼稚園、保育園、小学校、中学校、福祉施設、企業、商店、スポ少など64団体、のべ700名以上の人たちがそれぞれ工夫を凝らしたつるし飾りを制作してくれました。お孫さんと一緒に折り鶴をたくさん作ってくれた方や、親子でおりがみを楽しみましたというご家庭、学校で地域のボランティアに教えてもらいながらこどもたちがおりがみを作ったりと、おりがみを通してふれあいの機会が増えたようでした。

これらのつるし飾りは2月1日(火)~3月6日(日)まで小須戸まちづくりセンターに展示されます。



### 小須戸コミュニティ協議会

### 矢代田保育園子育て支援センターたんたん

お子さんやお孫さんと一緒に子育て支援センターに遊びに来ませんか。育児講座や季節の楽しい企画をしてお待ちしています。子どもと一緒に遊んだり、情報交換したりと楽しく過ごしましょう。子育て支援に関する相談もお受けしています。お気軽にご利用ください!

- 【利用時間】 ~予約が必要です~  
・午前：9:00 ~ 11:30  
・午後：1:00 ~ 3:30  
※土曜午後、日曜、祝日はお休みです。
- 【年齢設定】  
・月・水・土曜日の午前と月~金曜日の午後：フリー  
※0歳児~年長児のお子さん  
・金曜日午前：ベビー  
※1歳半未満のお子さん



手作りおもちゃや絵本の貸し出しもあります。畳のスペースや授乳室もあるので安心して過ごいただけます。

<予約・お問い合わせ> 0250-38-5977

### 山の手コミュニティ協議会

### 編集委員のつぶやき

この冬もまた、大雪の予報が出ています。昨年の暮れに、「オミクロン」なる得体の知れないコロナウイルスが広がりはじめ、アメリカでは竜巻が大きな被害をもたらしました。そんな時だからこそ、家族で温かく新年を迎えられた事に感謝します。(S)